潮見小校長室だより

151周年 2025.8.29 №24
松山市立潮見小学校
校長　池川　仁

夏季休業中の授業日について

８月２７日（水）に、授業日を設定しました。主な目的は、右の３つの事柄です。残念ながら、長期休業明けに自殺が多くなる傾向があります。直接子どもたちの様子を見て、状況を確認することで少しでもその予防を図ることができると考えています。また、休業中には、生活のリズムが乱れがちです。授業のある普段の日と同じような生活に戻すことをできるだけ早めにすることで、２学期のよいスタートを切ることができると思います。さらに、夏休み中の宿題を気にしてしまう子もいますので、終盤ではありますが、家庭学習の進み具合を学級担任と相談することで不安を取り除くこともできます。仮に９月１日に宿題を出すことができにくい場合には、学級担任に改めて相談すれば大丈夫ですので、子どもたちには**安心して登校**してほしいと思います。

【授業日の目的】
- ○　子どもたちの様子を把握すること
- ○　生活のリズムの改善を促すこと
- ○　家庭学習の進捗を確認すること

暑い時期の登校ですので熱中症のリスクがゼロではありませんし、休みの日にわざわざ登校することがしんどいということもあるでしょう。それでも、学校に来ている子どもたちの様子は大変元気でしたし、久しぶりに友達に会えて喜んでいる様子も見られました。授業日を設定したことのメリットを感じています。

９月１日が、本当の２学期のスタートになりますが、子どもたちの元気な姿が見られることを、改めて楽しみにしています。

食育の推進と継続

７月２９日（火）に令和７年度学校給食表彰があり、潮見小学校は学校給食優良学校等として文部科学大臣表彰を受けました。表彰を受けた学校は９校ですので、そのうちの１つが本校となり、大変名誉なことです。令和２年度から４年度にかけて松山市学校給食研究大会の会場校として栄養教諭を中核とした食育の充実を図ってきました。研究大会後も、校内放送や給食委員会の活動により給食の大切さを啓発してきました。さらに、家庭科だけでなく学級活動において、栄養教諭が計画的に授業に参加することも継続しています。そういった地道な取組が評価されたと思っています。

全国学力・学習状況調査では、愛媛県の朝食の摂取率の低さが課題に挙がっていました。食育は、命につながる大事な学習です。今後も栄養教諭が配置されているという強みを生かして、食育を推進していきますので、家庭でも「食」についても子どもたちと話し合ってみてはいかがでしょうか。

まだまだ暑い日が続きます。学校では熱中症計で暑さ指数を測定しながら、熱中症対策を行います。ご家庭でも、子どもたちの**熱中症対策**にご協力をお願いいたします**（特に登下校）**。保護者の皆様もお気を付けください。